

令和5年度 事業計画

1 活動方針

政府の新型コロナウイルス感染症への制約が緩和されることから、今年度は本協議会の真価を発揮する活動を目指すこととします。

新型コロナウイルスの影響は、対面での業務や会合などが制限され、社会活動が一般的に停滞するという問題を生じましたが、他方でテレワーク・オンライン会議などが普及しICT利活用の面では追い風となりました。

しかし、ワクチン接種の処理などを通して日本社会のデジタル化の遅れが顕在化したことからデジタル庁の発足、デジタル田園都市構想に向けた基盤整備、マイナンバーカード取得キャンペーン、スマートフォン普及講習会などが行われ、行政や社会活動のデジタル化とICTの高度活用に向けた施策が促進されました。

本協議会はこのような状況を踏まえて会員の意向把握に努め、デジタル化・ICT利活用による地域活動の活性化に向けて、講演会・セミナー等の開催をはじめ、関連する情報共有や会員相互の情報交換に役立つ活動を行っていきます。

2 総会

定期総会では、令和4年度の活動報告、令和5年度事業計画、及び令和5年度役員等の承認を行います。

- ・日時：令和5年5月26日（金）9時から
- ・会場：オンライン開催

3 幹事会等

(1) 幹事会

幹事会を年3回程度開催します。幹事会は会員の傍聴も可能とします。

幹事会では、主として会員からの事業提案の承認、今後の活動について検討するとともに、適宜総務省等の関連する施策の紹介をはじめ各会員の取り組みなどについて情報共有を行います。

(2) 幹事作業部会

協議会活動の活性化、今後の協議会の在り方などについて検討するため、適宜開催します。幹事作業部会での検討結果については、幹事会に報告します。

幹事作業部会で検討する課題は幹事間での協議により決定します。

【幹事会の開催スケジュールと主な議題（予定）】

時期	概要	
令和5年5月	総会	・事業計画、役員承認
5～6月	第1回幹事会	・事業計画に沿った具体的な活動検討 ・年度前半の新規事業提案承認
8～10月	第2回幹事会	・事業の進捗状況共有 ・年度後半の新規提案承認 ・次年度以降の活動の基本方針検討
令和6年3月	第3回幹事会	・事業の進捗状況共有 ・次年度の総会準備

※幹事会の開催は、新型コロナウイルス感染症の状況等によりオンライン開催とし、回数を見直す場合があります。

4 広域連携事業

本協議会では、ICT、IoT等を積極的に活用して地域の活性化、地域の課題解決等に取り組む会員を支援し、また、会員がこうした地域における活動に効果的・効率的に取り組むことができるよう、以下の事業に取り組みます。

(1) 地域NPO連携交流会

本協議会会員間の交流・連携を促進するため、幹事主宰による「地域NPO連携交流会」を1件程度開催します。この交流会では、当該地域の本協議会の会員の活動状況について紹介し、ICTの利活用事例等を共有します。本交流会には、会員に加え地域のNPO、大学、自治体、産業界等にも広く参加を募るとともに、都県を越えた交流を促進します。

具体的な事業計画に対しては、8月までに開催する事業は第1回幹事会にて、9月以降に開催する事業は第2回幹事会において、提出された提案書（別紙1様式）に基づいて審議し承認を得ることとします（メールでの審議・承認を含む）。

開催後、2週間以内を目途に実施結果報告書（別紙2様式）を提出します。

(2) ICTを利活用した広域連携事業

広域連携事業は、会員による事業提案について幹事会での審議・承認を得て実施します。

具体的な事業提案に対しては、広域連携事業と同様に8月までに開催する事業については第1回幹事会にて、9月以降に開催する事業については第2回幹事会にて、提出された提案書（別紙1様式）に基づいて審議し承認を得ることとします（メールでの審議・承認を含む）。

開催後2週間以内を目途に実施結果報告書（別紙2様式）を提出します。

5 地域活動支援事業

地域活動支援事業は、会員が提案する地域で開催する事業について、幹事会の審議・承認を得て支援（共催、後援、協力等）します。

この事業は、市民参加型のICTを利活用した地域活性化等を内容とするシンポジウム及びセミナー等を支援するものです。

具体的な支援事業については、8月までに開催する事業については第1回幹事会、9月以降に開催する事業については第2回幹事会にて、提出された提案書（別紙1様式）に基づいて審議し承認を得ることとします（メールでの審議・承認を含む）。

開催後2週間以内を目途に実施結果報告書（別紙2様式）を提出します。

6 普及・情報共有活動

(1) ホームページの活用

昨年度、NPO協議会の新ホームページの立ち上げを行いました。

ホームページの作成は、丸山幹事の協力のもと実施しています。今後、関東総合通信局のウェブサイトにある本協議会のホームページ内の情報についての扱いなどを検討していきます。国のICT関連の情報、協議会からの情報発信に加え、会員相互の情報交流の場としても活用していきます。

- ・ 関東 ICT 推進 NPO 連絡協議会

<https://ictnpo.org/>

- ・ 関東 ICT 推進 NPO 連絡協議会（関東総合通信局）

<https://www.soumu.go.jp/soutsu/kanto/ai/npo/index.html>

(2) リーフレットの活用

現在9種類のリーフレットを作成しています。引き続きホームページに掲載するとともに、ダウンロードして配布用にプリントアウトすることができますが、随時、役員の変更や記載内容などの更新が必要となります。

【リーフレット】

関東共通版、茨城県版、栃木県版、群馬県版、埼玉県版、千葉県版、東京都版、神奈川県版、山梨県版

(3) アンケート調査の実施

本協議会は設立後20年を経過したことから、この間に急速に発展したICTの活用状況と近年のデジタル化の状況を踏まえて、アンケート調査を実施して会員の本協議会への期待・要望等を把握した上で、今後の協議会の運営・事業等を見直していきます。

令和5年度 関東ICT推進NPO連絡協議会 事業提案書 様式

イベント名	〇〇〇フォーラム
開催時期	令和〇年〇月〇日（〇）00:00~00:00
開催目的	※ICT、IoT等を積極的に活用した地域の活性化や課題解決を目的とするなど、協議会の趣意と一致したものとしてください。
開催概要	【構成・スケジュールなど】 【定員】 【参加費】 【参加対象】 【使用するシステム（Skype、Zoom、Google Meetなど）】
開催効果	
主催者・共催者等 （申請中、予定の場合はその旨記載すること）	主催者： 共催者： 後援： 協力：
活動区分 【協議会活動としての位置づけ】	該当するものに〇をいれる ① 広域連携事業（共催・後援・協力） ② 地域活動支援事業（共催・後援・協力） ③ その他
担当NPO	【連絡先】

令和 5 年度 関東 I C T 推進 N P O 連絡協議会 事業実施結果報告書 様式

団体名：

イベント名	
主催者、共催者等	主催者： 共催者： 後 援： 協 力：
開催時期	
開催目的	
開催概要 (演目、登壇者、 具体的な発言内 容、参加者数、効 果等)	
担当 N P O	【連絡先】

※写真を含め A4 サイズ 2 枚程度にまとめること。